

SuBACo だより

2025
2月号

まちなか集客施設
SuBACo

東1条南1丁目1番23号
0125-74-4885
午前9時～午後4時
休館日 土日祝

企画・編集
砂川市役所
商工労働観光課
地域おこし協力隊
篠原由衣・中野有菜

バックナンバーは
市役所 商工労働観光課
SuBACoにて配布中!

砂川市まちなか交流施設 “すないる” ロゴが決定しました!

すないる

4月下旬にオープン予定の「すないる」は、地域材を活用した木造の建物は、国道正面からガラス越しに木構造が映る特徴的なデザインを有しています。

決定したロゴは、内観に使われている木の色に引き立つよう生い茂る葉をイメージした深緑と、実がなったような〇(丸)をイメージし暖色系のだいたい色を使用しています。

地域交流センターのグリーンとオレンジとも呼称する配色とすることで駅前の賑わいという共通の目的を重ねつつ、さらに拡張させるような意図も持たせています。

すないるから、まちなか散策へ

砂川の魅力を多くの方に知っていただくため、商店街や公園など、おすすめスポットを紹介するショッピングロードを設置予定です! 事業者の皆様には写真撮影等をご協力いただくがあるかと思しますので、どうぞよろしくお願いいたします。



まちの風景をつくる人たち
遊水地管理棟 オアシスパークにて
ワカサギ釣りがはじまりました

砂川の冬の風物詩、ワカサギ釣りが始まりました。

丘巻の樺戸連山、一面真っ白な遊水地にたつカラフルなテントの数々は、この季節ならではの風景。

7時から利用できる駐車場は週末になると長蛇の列ができるほど。(早い方は5時頃から並んでいるのだとか!) 大きなソリに道具をのせて運んでいる姿も北国あるあるの景色ですね。

去年の期間が短かった事で今年はいよいよ釣れるそうです。



● 今月のひと皿

ポワレのタンポポライス

砂川駅と市立病院の近くにある喫茶店。

カウンターの7席と4人掛けテーブル席がひとつ、必要なだけが置かれたすっきりとした店内。グラスや食器のさりげない部分から、センスやこだわりを感じます。音楽のない店内、カウンターで待ちながら、厨房から聞こえる音に食欲が沸いてきます。何歳になってもとろっとした卵を割る嬉しさがありますね。日替わりランチも要チェックです。



タンポポライス (スープ・漬物付)
1985年公開 伊丹十三監督の映画【タンポポ】から生まれた人気メニュー。

ハンバーグ・スパゲッティ・グラタン
カレーライス・ピラフなど
ハンバーグは6種・カレーは7種と
それぞれのメニューの種類も豊富です

ポワレ

〒07310162
砂川市西2条北2丁目2の18
0125(54)0455
月～金 11時～18時半(ラストオーダー18時)
土・祝 11時～不定時 日曜定休

編集後記

オアシスパークから眺める、冬の朝焼けのうつくしさは、早起きした人の特権ですね。(中野)
ワカサギ釣りを体験させてもらいました。よく釣れて終わりたくないくらい楽しかったです(篠原)

すながわのおみせ

池川「flower」生花店

vol.10

忙しさの中でも「好き」を 楽しみ続けるお花屋さん



三代目の住亮太郎さん。お忙しい中でも楽しんで仕事をされているのが伝わりました。



大きな窓にたくさん飾られたお花や壁の百合の絵が印象的な「池川「flower」生花店」。この店舗は平成27年に南9丁目から移転して建て直したものです。店構えや場所が変わったことで新規のお客さんも増えた、と語るのは三代目店主の住亮太郎さん。

住さんは幼い頃からお店の手伝いをしており、お花も好きだったので、小学五年生の頃には花屋さんになると決めていたそうです。高校卒業後は埼玉にある園芸の専門学校に通い、1、2年ほど本州の花屋さんで働いていましたが、初代であるおばあ様が体調を崩されたのを機に砂川に戻ってきました。



現在のご家族3名、従業員4名が働いておりますが、その中でもアレンジメントを作れるのは住さんと奥様だけなのだそう。

春は卒業式や入学式、送別会、母の日があり、夏はお盆、秋は敬老の日やお彼岸、冬はクリスマスや年末と一年を通してイベントがあり、他にもお葬式や法事・法要があるため、閑散期はほぼないとのこと。特にお盆前の8月8日〜10日の三日間はとても忙しくしているそうです。

また、住さんは車好きが高じて車屋さんもやっており、土日の夜は自ら車を仕入れに行くなど、花屋さん以外でも忙しくしています。お店の裏には住さんが買取った車がずらっと並んでおり、販売やレンタルなども行っています。

お花に車と「好き」を仕事にしている住さんに夢を尋ねると、六十歳でトライアスロンに出ることだとか。五十歳の昨年、ホノルルマラソンに参加すると周りに公言し、練習を重ねて見事ホノルルマラソンと北海道マラソンを完走できたので、より挑戦してみたくなったようです。



花束やアレンジメントを作っている最中はピンときていなくても、きちんとラッピングをしてお客さんにお渡しした時に、嬉しそうに笑ってくれるのを見るのがやりがいい、と語る住さん。店頭には二百種類近くの花が並んでいるので、お好きな花を見つけて、思わず笑みがこぼれてしまうアレンジメントを作ってもらってみては。

池川「flower」生花店

〒073-1014-1

砂川市西1条南6丁目1の1

0125(54)2230

9時〜18時30分(水曜、日曜、祝日は17時まで)

1月1日〜3日休み